

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/8)

認定番号: 0246-2102, サービス名称: Zinrai Translation Service, 事業者名称: 富士通株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】		必須/選択	申請内容
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須	2022/12/9
- 事業所・事業					
2	事業所等の概要	事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須	富士通株式会社
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須	1935年
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)		87年
4	事業所	事業者の本店住所・郵便番号	〒211-8588 神奈川県川崎市中原区上小田中4-1-1	必須	国内18事業所 北海道:1、東北:2、北陸:1、関東:9、東海:1、近畿:1、四国:1、九州:2
		事業所数(国内、国外)			
		主な事業所の所在地			
5	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要(ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須	ICT分野において、各種サービスを提供するとともに、これらを支える最先端、高性能かつ高品質の製品および電子デバイスの開発、製造、販売から保守運用までを総合的に提供する、トータルソリューションビジネスを行っています。
- 人材					
6	経営者	代表者	代表者氏名	必須	時田 隆仁
			代表者写真	選択	富士通データブック2021年1月(役員略歴)に掲載
			代表者年齢		60歳
			代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)		1988年4月 当社入社 2014年6月 金融システム事業本部長 2015年4月 執行役員 2019年1月 執行役員常務 2019年3月 執行役員副社長 2019年6月 代表取締役社長 2019年10月 代表取締役社長(兼)CDXO(現在に至る)
7	役員	役員数	取締役 9名 監査役 5名 執行役員 29名		選択
		役員氏名及び役職名			
8	従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択	34,430名(2022年3月現在)
- 財務状況					
9		売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須	1兆7,423億円(2022年3月)
10		経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	選択	1,631億円(2022年3月)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/8)

認定番号: 0246-2102, サービス名称: Zinrai Translation Service, 事業者名称: 富士通株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
11	財務データ	資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須	3,246億円(2022年3月)
12		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択	58.4%(2022年3月)
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択	
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択	
15	財務信頼性	上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択	株式上場 有 東京、名古屋 証券コード: 6702 / 東証1部 / 業種: 電気機器
16		財務監査・財務データの状況	該当する財務監査・財務データの状況を、以下より選択する。 ①会計監査人による会計監査、②会計参与による監査、③中小企業会計によるチェックリストに基づく財務データ、④いずれでもない	選択	①会計監査人による会計監査
17		決算公告	決算公告の実施の有無	選択	無し
- 資本関係・取引関係					
18	資本関係	株主構成	大株主の名称(上位5株主程度)、及び各々の株式保有比率	選択	いちごトラスト・ピーティーイー・リミテッド: 7.44% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口): 7.38% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口): 5.35% 富士電機株式会社: 2.97% SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT: 2.76%
19	取引関係	大口取引先	大口取引先の名称	選択	
20		主要取引金融機関	主要取引金融機関の名称	選択	
21		所属団体	所属している業界団体、経済団体等の名称	選択	
- コンプライアンス					
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	コンプライアンス担当の役員氏名	選択	
23		専担の部署・会議体	コンプライアンスを担当する社内の部署・会議体の有無と、存在する場合は社内の部署名・会議名	選択	リスク・コンプライアンス委員会
24	文書類	情報セキュリティに関する規程等の整備	情報セキュリティに関する基本方針・規程・マニュアル等文書類の名称	必須○	富士通グループ情報セキュリティ基本方針
			上記の文書類の経営陣による承認の有無		有
25		勧誘・販売に関する規程等の整備	勧誘・販売に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	選択	
			上記の文書類の経営陣による承認の有無		
26		ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	必須	有: リスクマネジメント
			上記の文書類の経営陣による承認の有無		有

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/8)

認定番号: 0246-2102, サービス名称: Zinrai Translation Service, 事業者名称: 富士通株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
- サービス基本特性				
27	サービス内容	サービス名称	申請したASP・SaaSのサービス名称	必須 Zinrai Translation Service
28		サービス開始時期	申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦) サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)	必須 2020/1/31 無し
29		サービスの基本タイプ	アプリケーションサービス、ネットワーク基盤サービス、ASP基盤サービス、その他サービスの4つ中から該当タイプを選択	必須 アプリケーションサービスASP
30		サービスの内容・範囲	申請したASP・SaaSのサービスの内容・特徴 <500字以内で記述>  他の事業者との間でサービス連携を行っていることの有無と、ある場合はその内容 <前記述と合わせて500字以内で記述>	必須
31	サービスのカスタマイズ範囲	アプリケーションのカスタマイズの範囲(契約内容に依存する場合はその旨記述) <200字以内で記述>	必須	無し
32	サービスの変更・終了	サービス(事業)変更・終了時の事前告知	利用者への告知時期(事前の告知時期を1ヶ月前、3ヶ月前、6ヶ月前、12ヶ月前等の単位で記述)  告知方法	必須○ 1か月前 メール
33		サービス(事業)変更・終了後の対応・代替措置	対応・代替措置の基本方針の有無と、基本方針がある場合はその概略  基本方針に沿った具体的なユーザへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略  契約終了時の情報資産(ユーザーデータ等)の返却責任の有無	必須 有り: 次の各号のいずれか一つにでも該当する場合、お客様に通知することにより、ただちに本契約の全部または一部を解除できるものとします。 (1)本サービスを提供するために使用しているソフトウェアもしくはその他技術を提供している第三者と乙の関係が理由の如何を問わず終了したとき、または、当該ソフトウェアもしくはその他技術の提供方法を変更する必要がある場合 (2)各国の法令または政府機関その他権限ある当局の要求を遵守するために必要な場合 (3)甲による本サービスの利用、または甲に対して本サービスを提供することが、法規制上の理由から、実行できないと乙が判断した場合  無し  返却責任無し: 契約終了時に登録された顧客データは削除

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/8)

認定番号: 0246-2102, サービス名称: Zinrai Translation Service, 事業者名称: 富士通株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
34		サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先	必須○	ヘルプデスク (Eメールでの受付。平日9:00-17:00での回答)
35	課金方法	従量部分の課金方法	必須	従量課金なし
		固定部分の課金方法		契約者が選択する利用プランによる4パターン 1. エントリープラン テキスト翻訳、ファイル翻訳の翻訳文字数が月75,000文字まで、以下の条件でご利用いただけるプランです。 ・テキスト翻訳の翻訳処理数は同時1処理まで ・ファイル翻訳のファイル受付数は最大1ファイルまで 月75,000文字を超えた場合は、当該月内での利用ができなくなります。 2. ベーシックプラン テキスト翻訳、ファイル翻訳の翻訳文字数が月300,000文字まで、以下の条件でご利用いただけるプランです。 ・テキスト翻訳の翻訳処理数は同時2処理まで ・ファイル翻訳のファイル受付数は最大5ファイルまで 月300,000文字を超えた場合は、以下の条件となります。 ・テキスト翻訳の翻訳処理数は同時1処理まで ・ファイル翻訳のファイル受付数は最大2ファイルまで 3. スタンダードプラン テキスト翻訳、ファイル翻訳の翻訳文字数が月750,000文字まで、以下の条件でご利用いただけるプランです。 ・テキスト翻訳の翻訳処理数は同時5処理まで ・ファイル翻訳のファイル受付数は最大15ファイルまで 月750,000文字を超えた場合は、以下の条件となります。 ・テキスト翻訳の翻訳処理数は同時3処理まで ・ファイル翻訳のファイル受付数は最大8ファイルまで 4. アドバンスドプラン テキスト翻訳、ファイル翻訳の翻訳文字数が月2,000,000文字まで、以下の条件でご利用いただけるプランです。 ・テキスト翻訳の翻訳処理数は同時15処理まで ・ファイル翻訳のファイル受付数は最大50ファイルまで 月2,000,000文字を超えた場合は、以下の条件となります。 ・テキスト翻訳の翻訳処理数は同時10処理まで ・ファイル翻訳のファイル受付数は最大30ファイルまで
36	料金体系	初期費用額	必須	無し
		月額利用額		・エントリープラン: ¥55,000 ・ベーシックプラン: ¥165,000 ・スタンダードプラン: ¥330,000 ・アドバンスドプラン: ¥660,000
		最低利用契約期間		1か月
37	解約時ペナルティ	解約時違約金(ユーザ側)の有無と、違約金がある場合はその額	必須	無し
38	利用者からの解約事前受付期限	利用者からのサービス解約の受付期限の有無と、有りの場合はその期限(何日・何ヶ月前かを記述)	必須	契約終了月の1か月前
39	サービス稼働設定値	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値	必須	期間: 2021/12/1~2022/11/30 稼働率: 100%
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値		パターン3: 対策参照値 95%以上
		サービス停止の事故歴		期間: 2021/12/1~2022/11/30 事故歴: なし
40	サービスパフォーマンスの管理	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)	選択	ヘルスチェックシステムにより10分ごとに稼働状況の確認を実施、異常発生時にオペレータに通知
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)		ヘルスチェックシステムにより10分ごとにサービスパフォーマンスの正常性を確認。異常発生時にオペレータに通知
41	サービスパフォーマンスの増強	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要	選択	有り: 基準を超えた場合に計画的に環境を増強

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/8)

認定番号: 0246-2102, サービス名称: Zinrai Translation Service, 事業者名称: 富士通株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
42	サービス品質	認証取得・監査実施	選択	プライバシーマーク	
43		個人情報の取扱い	必須	契約書に契約履行のためのみに利用と明示	
44		脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	アプリケーションに対して実施
			診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		診断の結果、対策が必要なアプリケーションがあれば、対策による弊害が起こらないか確認の上で修正を適用
45		バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	ユーザーデータ(翻訳データ)は、お客様再投入可能なため、バックアップ不要
			世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	無し(上記が理由)
46		バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	無し(上記が理由)
47		受賞・表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	無し
48	SLA(サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須	無し	
49	サービス利用量	利用者数	選択	218 [実ユーザー数]	
50		代理店数	選択	グループ: 1社 代理店(パートナー): 5社	
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等					
51	内容	サービスを実現する主要ソフトウェア	必須	主要ソフトウェアの名称 みらい翻訳NMTエンジン	
		主要ソフトウェアの概要	必須	主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述> テキスト、テキストファイル、PDFファイル、Word ファイル(docx)、Excelファイル(xlsx)、Power Pointファイル(pptx)を翻訳リクエストとして受け付けることができる機能	
52	主要ソフトウェアの提供事業者	提供事業者の名称	必須	株式会社みらい翻訳	
53	連携・拡張性	他システム等との連携方法	選択	標準的なAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の名称 Zinrai Translation Service API	
		標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否			
54	死活監視(ソフトウェア、機器)	死活監視の対象(アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器、通信機器)ごとの監視インターバル	必須○	VM、翻訳エンジンプロセスを10分間隔で監視	
		障害時の利用者への通知時間		サービス停止確認後3時間以内を目標に通知	
55	障害監視(ソフトウェア、機器)	障害監視の有無	必須	有り	
56	セキュリティ	時刻同期	必須	NTP	
57		ウイルスチェック	必須○	ウイルスチェック: 有り パターンファイル更新間隔: 1日	
58		記録(ログ等)	必須○	有り(1年間) APIの実行有無、例外発生時の記録、ウイルスチェックのログなどを記録	
59		セキュリティパッチ管理	必須○	3ヶ月に一度、または重大なセキュリティホールが検出されたタイミングで、最新のOSアップデートを実施するためのリリースを実施	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/8)

認定番号: 0246-2102, サービス名称: Zinrai Translation Service, 事業者名称: 富士通株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
- ネットワーク					
60	回線	推奨回線	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類	必須	インターネット(https)
			ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須	サービスを利用するためのインターネットアクセス環境は、お客様にご用意いたします
	推奨帯域	推奨帯域の有無と、推奨帯域がある場合はそのデータ通信速度の範囲	必須	無し	
	62	推奨端末	パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	必須	API提供のため推奨無し
利用するブラウザの種類			必須	API提供のため推奨無し	
63	セキュリティ	ファイアウォール設置等	ファイアウォール設置等の不正アクセスを防止する措置の有無	必須○	Web Application Firewallを設置
64		不正侵入検知	不正パケット、非権限者による不正なサーバ侵入に対する検知の有無	必須	Web Application Firewall、セキュリティ対策ソフトによる検知・対処
65		ネットワーク監視	事業者とエンドユーザとの間のネットワーク(専用線等)において障害が発生した際の通報時間	選択	サービスを利用するためのインターネットアクセス環境は、お客様にご用意いたします。回線キャリア等の当社に依存しない障害は責任を負いかねるため、通報時間の定めはありません。
66		ID・パスワードの運用管理	IDやパスワードの運用管理方法の規程の有無	必須○	有り
67		ユーザ認証	ユーザ(利用者)のアクセスを管理するための認証方法、特定の場所及び装置からの接続を認証する方法等	必須○	アプリケーションからOAuth認証によりアクセストークンを発行してAPIへの認証を行う
68		管理者認証	サーバ運用側(サービス提供側)の管理者権限の登録・登録削除の正式な手順の有無	必須○	有り
69		なりすまし対策(事業者サイド)	第三者による自社を装ったなりすましに関する対策の実施の有無と、対策がある場合は認証の方法	必須	認証局が発行するSSLサーバ証明書を取得・使用
70	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(情報漏洩対策、データの暗号化等)	選択		
- ハウジング(サーバ設置場所)					
71	施設建築物	建物形態	データセンター専用建物か否か	必須	Microsoft Azure データセンター(東日本リージョン)
72		所在地	国名、(日本の場合は地域ブロック名(例: 関東、東北))	必須	日本(東日本リージョン)
73		耐震・免震構造	耐震数値		必須
	免震構造や制震構造の有無				Microsoft Azure VirtualMachine 当該項目が非公開のため内容を特定することができない
74	非常用電源設備	無停電電源	無停電電源装置(UPS)の有無と、UPSがある場合は電力供給時間	必須	Microsoft Azure VirtualMachine 当該項目が非公開のため内容を特定することができない
75		給電ルート	別の変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か(自家発電機、UPSを除く)	必須	Microsoft Azure VirtualMachine 当該項目が非公開のため内容を特定することができない
76		非常用電源	非常用電源(自家発電機)の有無と、非常用電源がある場合は連続稼働時間の数値	必須	Microsoft Azure VirtualMachine 当該項目が非公開のため内容を特定することができない

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/8)

認定番号: 0246-2102, サービス名称: Zinrai Translation Service, 事業者名称: 富士通株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
77	消火設備	サーバールーム内消火設備	必須	Microsoft Azure VirtualMachine 当該項目が非公開のため内容を特定することができない
78		火災感知・報知システム	必須	Microsoft Azure VirtualMachine 当該項目が非公開のため内容を特定することができない
79	避雷対策設備	直撃雷対策	必須	Microsoft Azure VirtualMachine 当該項目が非公開のため内容を特定することができない
80		誘導雷対策	必須	Microsoft Azure VirtualMachine 当該項目が非公開のため内容を特定することができない
81	空調設備	十分な空調設備	選択	Microsoft Azure VirtualMachine 当該項目が非公開のため内容を特定することができない
82	セキュリティ	入退館管理等	必須	入退室記録の有無と、 入退室記録がある場合はその保存期間
				監視カメラの有無と、 カメラがある場合は監視カメラ稼働時間、監視カメラの監視範囲、映像の保存期間
				個人認証システムの有無
83	メディアの保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	必須	Microsoft Azure VirtualMachine 当該項目が非公開のため内容を特定することができない
		保管管理手順書の有無		Microsoft Azure VirtualMachine 当該項目が非公開のため内容を特定することができない
84	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	
- サービスサポート				
85	連絡先	申請者の電話/FAX、Web、電子メール等の連絡先	必須○	【ヘルプデスク】 メール: メールアドレスは契約時にお知らせします
		代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先		無し
86	営業日・時間	営業曜日、営業時間(受付時間)	必須	受付時間9時～17時(土曜・日曜・祝日・当社指定の休業日を除く)
		メンテナンス実施時間		無し
87	サポート対応	サービスサポートの稼働率の実績値(単位:%)	選択	
		放棄率の実績値(単位:%)		
		応答時間遵守率の実績値(単位:%)		
		基準時間完了率の実績値(単位:%)		
88	サポート範囲・手段	サポート範囲	必須	・本サービスの仕様、設定方法ならびに利用方法に関する質問 ・本サービスが正常に動作しない場合における原因調査・回避措置に関する質問・相談
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		メール

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (8/8)

認定番号: 0246-2102, サービス名称: Zinrai Translation Service, 事業者名称: 富士通株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
89	サービス保証・継続	サービスダウンしない仕組み	必須	翻訳エンジンを冗長化
90		事故発生時の責任と補償範囲	必須	有り: サービス仕様書
91	サービス通知・報告	利用者への告知時期 (1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述)	必須○	2週間前
		告知方法		Eメール
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		有り
92	障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無	必須○	有り
93	定期報告	利用者への定期報告の有無 (アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等)	必須	無し

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。